

=== Ver. 3.20 変更内容 ===

□新機能

- ・マルチスレッドでの動作に対応
- ・64ビットネイティブ対応

□精度改善

- ・姓名の一文字目が漢数字である場合の認識精度を改善
- ・特定の名刺で氏名と会社名が結合されて認識されてしまうケースを改善
- ・名前がひらがなの場合に正しく姓と名で分割されるように改善
- ・カナにカタカナ以外の文字が入る場合がある問題を改善
- ・日本語モードの場合に姓名に数字・記号・英字が入らないように改善
- ・メールアドレスの末尾のゴミを除去するように改善
- ・URL で http・https より前のゴミを除去するように改善

□仕様変更

- ・マルチスレッド対応にともない API 仕様を一部変更
- ・Visual Studio の以下のバージョンに対応
 - ・ Visual Studio 2013
 - ・ Visual Studio 2015
 - ・ Visual Studio 2017
- ・Visual Studio の以下のバージョンの対応を終了
 - ・ Visual Studio 2005 SP1
 - ・ Visual Studio 2008 SP1
- ・開発環境として以下の OS に対応
 - ・ Windows 10 日本語版 SP なし
対応エディション : Home, Pro, Enterprise
- ・動作環境として以下の OS に対応
 - ・ Windows 10 日本語版 SP なし
対応エディション : Home, Pro, Enterprise
 - ・ Windows Server 2016 日本語版 SP なし
対応エディション : Essentials, Standard, Datacenter
- ・開発環境として以下の OS の対応を終了
 - ・ Windows XP 日本語版 SP2/SP3
対応エディション : Professional, Home Edition
 - ・ Windows Vista 日本語版 SP なし/SP1/SP2
対応エディション : Home Basic, Home Premium, Business, Ultimate
 - ・ Windows 8 日本語版 SP なし
対応エディション : 無印, Pro, Enterprise
- ・動作環境として以下の OS の対応を終了
 - ・ Windows XP 日本語版 SP2/SP3

対応エディション : Professional, Home Edition

- Windows Vista 日本語版 SP なし/SP1/SP2

対応エディション : Home Basic, Home Premium, Business, Ultimate

- Windows 8 日本語版 SP なし

対応エディション : 無印, Pro, Enterprise

- Windows Server 2003 SP2

対応エディション : Standard, Enterprise, Datacenter

- Windows Server 2003 R2 SP2

対応エディション : Standard, Enterprise, Datacenter

=== Ver. 3.10 変更内容 ===

□新機能

- 各項目への振り分け前の認識結果を連結して出力する機能を追加

□機能強化

- 各フィールドの矩形座標の出力に対応
 - IDR_FIELD_RESULT::rect
- 姓名の認識精度を改善

=== Ver. 3.02 変更内容 ===

□機能強化

- 会社名の読み仮名の取得に対応

□仕様変更

- 認識結果文字列を全角で出力するように変更

=== Ver. 3.01 変更内容 ===

□新機能

- 自動傾き補正の機能を追加
 - IDRCardAutoSkewImage()
- 自動回転の機能を追加
 - IDRCardAutoRotateImage()
- 名刺切り出し機能を追加
 - IDRCardSegment

□機能強化

- 英語名刺の認識に対応
 - IDRCardSetLang()
-